

平成 19 年度財団法人埼玉県体育協会  
第 2 回評議員会議事録

日 時：平成 20 年 3 月 25 日（火） 午後 2 時 00 分より  
会 場：財団法人埼玉県自治会館 4 階ホール

出席者：59 名 代理者：1 名 委任者 24 名 陪席理事：6 名 陪席：1 名  
事務局：5 名

あいさつ スポーツ振興課は、4 月 1 日から職員会館 3 階に移転する。

定足数の確認

○評議員 98 名のうち出席 59 名・委任 25 名合計 84 名、寄附行為第 25 条第 2 項により評議員成立を報告。

○議長は寄附行為 25 条により坂本祐之輔会長。

報告事項

第 63 回国民体育大会冬季大会成績について

○ 第 63 回国民体育大会冬季大会スケート競技会が、平成 20 年 1 月 26 日（土）から 30 日（水）の間に長野県長野市、アイスホッケー競技会が平成 20 年 1 月 28 日（月）から 2 月 1 日（金）の間に長野県軽井沢町、スキー競技会が平成 20 年 2 月 19 日（火）から 2 月 22 日（金）の間に長野県野沢温泉村で開催された。

今大会は同一県開催だったので、経費削減を図るため 3 競技の合同の総合開会式を行った。また、初めて企業協賛が導入された。国体改革の一環なので、今後は本大会でも導入されていくと思われる。

成績については、スケート競技は昨年を上回り 55 点で 13 位。アイスホッケー競技は、成年男子優勝・少年男子準優勝で、北海道を抑えて 2 年連続の競技別天皇杯を獲得。とても素晴らしい成績を修めた。

冬季大会終了時の総合成績は天皇杯 154 点で第 7 位、皇后杯 43 点で第 13 位。昨年より成績がよく、チャレンジ！おおいた国体での本県総合成績に期待が持てる。

平成 19 年度埼玉県体育賞について

○ 平成 20 年 3 月 15 日（土）、さいたま共済会館 6 階ホールにおいて、上田清司埼玉県知事、吉田弘県議会議長をお招きし挙行された。

埼玉県体育賞受賞者総数 579 名。栄光旗 1 団体、栄光楯 1 団体及び個人 5 名、功労賞 84 名、優秀選手賞 495 名を表彰した。

併せて、野口記念体育賞と押田体育賞を行った。

埼玉県立武道館の指定管理者について

○ 埼玉県立武道館の指定管理については、平成 19 年 7 月に公募された。それに合わせて、県内の施設管理会社 2 社から共同で指定管理をしたい旨の申し出があった。

8 月に総務委員会を開催し検討した結果、株式会社サイオーと連携して応募することとなった。9 月に管理運営に関する申請書及び仕様計画書を埼玉県に提出した。指定管理に応募する旨は第 2 回理事会で承認されている。

12 月の埼玉県議会で、本会と株式会社サイオーに指定管理が議決され、1 月に告示を受けた。平成 20 年 4 月 1 日から 5 年間、埼玉県立武道館の管理運営を行う。

本会としては、館長以下 5 名を推薦し、株式会社サイオーが職員として採用し一緒に管理運営を行う。本会ではリスクを極力負わない方法を選んだ。

## 協議事項

### 第 1 号議案 平成 20 年度事業計画について

○ 基本方針は、長年培った選手育成のノウハウを活かし、さらなる競技力向上を図り世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成する。県民が健康で活力ある生活を築くため、さらなる県民スポーツの振興を図り、生涯スポーツ社会の実現を目指す。の 2 点とした。

スポーツ振興事業では、彩の国スポーツプラン 2010 に基づき、健康で明るく豊かな地域社会の実現を目指すため、スポーツ活動の場として期待される総合型地域スポーツクラブの育成を行う。

総合型地域スポーツクラブの育成推進で、昨年と変わった内容として、総合型地域スポーツクラブ啓発フォーラム等の開催。総合型地域スポーツクラブが設置されていない市町村において開催し、身近なところで総合型地域スポーツクラブを知ってもらう。

総合型地域スポーツクラブ育成支援チームの設置では、既に立ち上がっている総合型地域スポーツクラブや、これから立ち上がろうとしている総合型地域スポーツクラブ、または、これから総合型地域スポーツクラブの立ち上げを検討している地域などに、トップアスリートを派遣し、地域の人たちを多く呼び込みながら総合型地域スポーツクラブの内容を理解してもらうことや、クラブを立ち上げる時に不可欠な経理指導のための会計士の派遣などを行う。

生涯スポーツ地域振興助成事業は、2 市町村以上の体育協会を中心とした団体交流で、広域地区のスポーツ振興と地域文化の発展を図る。

公認スポーツ指導者養成講習会の開催では、陸上競技、バレーボール、バスケットボール、ソフトボール、ゲートボールの以上 5 競技を実施。

埼玉県駅伝競走大会の開催は、第 76 回を迎える伝統ある駅伝競走大会。なお、中学生大会は 11 月に熊谷スポーツ文化公園で開催される。

スポーツ活動の支援事業の充実は、免税募金事業を加盟団体や地域スポーツクラブに拡充する他に、国民体育大会の参加の必須条件となっている、国民体育大会傷害補償制度への加入にあたり、各団体の負担軽減を図るため、前年度の加入実績人数に 500 円を乗じスポーツ安全管理推進費を交付する。

加盟団体運営補助事業も例年通りで、競技団体が一律 150,000 円、市町村体育協

会には、一市町村 40,000 円及び人口 1.5 円の補助を行う。

競技力向上事業では、第 1 期別強化訓練事業、第 2 期別強化訓練事業、スポーツ環境整備事業、支援スタッフサポート事業、競技団体指定クラブ強化事業、ジュニア育成補助事業、中高体連育成強化事業の 7 つの強化事業を実施。競技力向上事業は、県費補助金が大半を占めているため、県費補助金の削減に伴い強化事業を統合し整理した。強化事業の他に、埼玉県強化コーチ研修会兼国民体育大会必勝対策会議、競技団体長支援企業等協議会、埼玉県スポーツ指導者研修会を開催する。国際競技派遣事業では、世界選手権など国際大会に出場する選手に対して、定額補助により個人負担の軽減を図る。平成 20 年度は北京リンピックの開催年であり、オリンピック競技大会は 20,000 円、それ以外の国際大会は 10,000 円の補助をする。スポーツ少年団事業では、12 種目の競技別の大会を開催し、その中には、小学生大会と中学生大会を行う競技もある。野外活動を中心とした埼玉県スポーツ少年団大会は、8 月に名栗元気プラザで開催し、平成 20 年度は輪番制による第 38 回関東ブロックスポーツ少年大会が埼玉県開催なので、埼玉県スポーツ少年団大会と並行開催する。第 6 回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会は、平成 21 年 3 月に熊谷ドームを中心に開催する。第 35 回日独スポーツ少年団同時交流事業は、派遣と受入を実施し、受入は、平成 20 年 7 月 25 日（水）から 8 月 4 日（土）の 10 泊 11 日を桶川市スポーツ少年団で受け入れる。その他、指導者養成や研修、リーダー養成を実施する。スポーツ科学研究事業では、先ほどの報告にもあった通り、アンチ・ドーピング教育啓発事業、国体選手の健康管理事業、国民体育大会帯同ドクター派遣、トレーナー研修やコーチングセミナーの開催。免税募金活動の充実では、本会への免税募金の他に、加盟団体や総合型地域スポーツクラブ育成指定クラブ等へ幅広く活用する。スポーツ振興くじ助成事業は平成 20 年度も募集なし。広報・普及活動事業では、「スポーツ埼玉」誌の発刊、ホームページの充実、キャッチフレーズの活用、スポーツ少年団「スポーツともだち仲間たちの」発刊。顕彰事業では、埼玉県体育賞、財団法人埼玉県体育協会体育優良児童生徒表彰、第 63 回国民体育大会表彰式、埼玉県スポーツ少年団表彰を行う。諸会議では、理事会を 4 回、評議員会を 2 回、6 月に郡市町村連絡会議を県内東西南北各 1 会場の計 4 回、その他総務委員会をはじめ各種専門委員会を実施する。先ほどスポーツ少年団事業で説明した、第 6 回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会は、開会式を平成 21 年 3 月 26 日（木）に彩の国くまがやドームで行い、競技会は、男子が平成 21 年 3 月 27 日（金）から 28 日（土）で、会場を深谷市のビッグタートル、女子は、平成 21 年 3 月 27 日（金）から 29 日（日）で、彩の国くまがやドーム体育館及び行田市総合体育館グリーンアリーナで行われる。2008 年日中成人スポーツ交流事業では、派遣と受入を行い、派遣は、平成 20 年 6 月 5 日（木）から 10 日（火）の 6 日間、中華人民共和国の安徽省（アンキショウ）。受入は、平成 20 年 12 月 4 日（木）から 9 日（火）の 6 日間で行われる。内容は、概ね 30 才から 60 才で上限を 65 才の成人男女で、テニス、卓球、バドミントン、ボウリングの各競技 14 名計 56 名により選手団を構成しスポーツ交流を行う。埼玉県立武道館の指定管理では、株式会社サイオーと連携し平成 20 年度から平成 24 年度までの 5 年間、埼玉県立武道館の指定管理を行なう。平成 20 年度の年間行事予定表には、理事会や評議

員会の日程や、7月28日（月）にさいたまスーパーアリーナで開催される「彩夏到来 08 埼玉総体」の開会式、チャレンジ！おおいた国体の日程など記載してあるので参照願います。

## 第2号議案 平成20年度予算案について

【岩 崎】本会の予算書は公益法人会計に基づいた表記で作成している。運営事業の県費補助金は、77,060,000円で昨年同額。日体協補助金等収入は6,980,000円減額の5,540,000円。平成19年度に本県で開催した関東ブロック大会開催経費分の減額。平成20年度の運営事業収入合計は、106,418,000円。支出については、管理費支出において給与手当支出の自然増。スポーツ活動支援事業において、事業計画で説明した国民体育大会実施競技団体スポーツ安全管理推進費として昨年実績3,079名に基づき500円を乗じて交付する。次期繰越収支差額を24,000,000円とし、翌年の4月から6月の義務的経費。スポーツ振興事業特別会計は、競技力向上事業、スポーツ少年団事業、生涯スポーツ振興事業で構成され、平成19年度の県費補助金は164,096,000円で、平成20年度は141,663,000円。スポーツ少年団事業は15,000,000円据え置きだったが、競技力向上事業及び生涯スポーツ事業関係については、約14%減額の126,663,000円。スポーツ振興事業特別会計収入合計は206,139,000円。支出については、第1期強化訓練事業は、県費削減に伴いアスリート育成強化事業19,250,000円を廃止し、第1期強化訓練事業に統廃合することで9,440,000円増額の44,240,000円で実施。中高体連盟育成強化費支出では、平成19年度の20,500,000円のうち「彩夏到来 08 埼玉総体」支援事業から4,398,000円の減額とし16,102,000円。指導者養成費支出から指導者養成資質向上事業の廃止等により5,980,800円の減額。スポーツ少年団費支出の資金は、県費補助金の他に登録金収入約48,000,000円と参加料収入4,668,000円等。平成20年度は、本県で開催する2大会の経費について、スポーツ少年団大会費支出に関東ブロックスポーツ少年大会と、全国スポ少バレー開催費支出に第6回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会経費を計上した。生涯スポーツ振興費支出では、893,000円の減額となっているが、その多くは各種大会派遣費支出における派遣人数を精査し派遣費を削減。生涯スポーツ交流費支出は2市町村以上の生涯スポーツ地域交流事業。次期繰越収支差額に2,000,000円計上しているのは、平成21年度に開催予定の関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会経費。事業部特別会計は、大宮公園の飛行塔売り上げ総額15%、収入合計1,801,000円。学校体育団体等補助事業は運営費補助で平成19年度と同額の21,180,000円。埼玉県高等学校体育連盟、埼玉県中学校体育連盟、埼玉県学校体育協会、埼玉県体育指導員協議会、埼玉県レクリエーション協の県費補助金の窓口。免税募金事業特別会計は平成19年度と同額。スポーツ振興くじ助成事業特別会計は平成20年度の募集がなかった。

【坂 本】なにかご質問等ございますか。無いようなのでお諮り致します。第1号議

案平成 20 年度事業計画及び第 2 号議案平成 20 年度予算案についていづれも原案の通りご承認頂けますか。

【全 員】承認。

【坂 本】第 1 号議案並びに第 2 号議案は原案の通り決することに致します。

### 第 3 号議案 役員改選

【坂 本】はじめに会長、副会長、監事の選出をお願い致します。前例により座長選出により議事の進行を行いたいと思います。座長選出については如何致しましょうか。

【全 員】一任。

【坂 本】一任とのご意見がありましたので、座長を財団法人さいたま市体育協会選出の岡野進一氏にお願いしたいと思います。

### 座長選出

【岡 野】ご氏名頂きましたさいたま市の岡野です。はじめに確認させていただきます。正副会長を含む理事については、4 月 1 日現在で 74 才未満であること。会長副会長及び監事の推挙については、全体で諮り推挙する方法と選考委員会を設けて候補者を選出し全体会に諮り推挙する方法の 2 通りがあると思うが、如何致しましょうか。

【全 体】一任。

【岡 野】それでは、選考委員会を設けて行いたいと思います。選考委員についても座長一任願います。それでは選考委員を指名させていただきます。競技団体から道祖土正喜氏、足立達氏、三戸一嘉氏、村井恒夫氏、油井正幸氏以上 5 名。郡市体育協会から横山隆氏、島野直氏、宮坂誠氏、豊田幹雄氏以上 4 名。行政から坂井順司氏。体育協会から岩崎充晃氏の計 11 名。選考委員は会場を 401 会議室をお願い致します。選考会議中は暫時休憩と致します。

暫時休憩、選考委員会開催 14 時 54 分

再会及び選考委員会報告 15 時 02 分

【岡 野】再会致します。選考委員会の結果について横山隆氏にお願い致します。

【横 山】選考委員会の選考結果を報告致します。会長坂本祐之輔、副会長櫻井勝利、前島富雄、森正博以上 4 名。監事岡本捷介、五十里光秋、川上和宏以上 3 名です。

【座 長】只今の報告について如何でしょうか。

【全 員】異議なし。

【座 長】只今承認頂いた正副会長 4 名は、寄附行為第 16 条 4 項により理事となります。ここで新役員を代表して坂本祐之輔会長にご挨拶をいただきます。

【坂 本】新たにご推挙いただき誠にありがとうございます。現在、東松山市体育協会並びに埼玉県スキー連盟の会長を仰せつかっており、且つ、現役でスポー

ツ活動しております。今後とも只今ご推挙頂いた役員の方々と一緒に、財団法人埼玉県体育協会発展のために、また、競技力の向上と県民スポーツの発展のために全力を注ぎますので、みなさまのご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い致します。

【座 長】 以上を持ちまして座長の任を解かせて頂きます。ご協力ありがとうございました。

【坂 本】 それでは寄附行為に基づき議長を務めさせて頂きます。はじめに名誉会長・顧問・参与について諮ります。寄附行為及び規程により会長が評議員会に諮って委嘱するとなっていますので、名誉会長に宮田守夫氏、顧問に埼玉県議会議長深井明氏、埼玉県教育長の島村和男氏、埼玉経済同友会代表幹事の福田秋秀氏、自衛隊体育学校長の鈴木義長氏にお願いしたいと思っておりますが如何でしょうか

【全 員】 異議なし。

【坂 本】 次に参与につきましては、46 競技団体長及び 49 郡市体育協会会長にお願いしたいと思います。如何でしょうか。

【全 員】 異議なし。

【坂 本】 次に理事の選出をお願い致します。理事は寄附行為第 14 条により 10 人以上 40 名以内で、理事選出内規により競技団体から 15 名、郡市体育協会から 12 名、学校体育団体から 2 名、学識経験者若干名で、会長副会長を含め 40 名以内。また、理事は改選された年の 4 月 1 日現在 74 才未満で、任期は、改選の年の 4 月 1 日から 2 年とし、次期改選期 3 月 31 日まで。ここで理事選出内規による選出区分ごとに推薦願います。推薦が出そろうまで暫時休憩と致します。

暫時休憩 15 時 07 分。

再 会 15 時 22 分

【坂 本】 それでは、新理事の報告をお願いします。

【岩 崎】 第 1 グループ、埼玉陸上競技協会道祖土正喜氏、埼玉県馬術連盟杉本保雄氏、以上 2 名。第 2 グループ、埼玉県野球連盟小山吉男氏、埼玉県ソフトボール協会鈴木征氏、財団法人埼玉県サッカー協会三戸一嘉氏、以上 3 名。第 3 グループ、埼玉県卓球協会坂口信豊氏、埼玉県テニス協会油井正幸氏、埼玉県バドミントン協会磯井貞夫氏、埼玉県バレーボール協会村井恒夫氏、以上 4 名。第 4 グループ、埼玉県柔道連盟長谷川博之氏 1 名、残り 1 名は保留とし 5 月の評議員会で選出願う。以上 2 名。第 5 グループ、埼玉県レスリング協会中田茂男氏 1 名。第 6 グループ、埼玉県水泳連盟足立達氏、埼玉県ボート協会和田卓氏、以上 2 名。第 7 グループ、埼玉県アイスホッケー連盟高橋豊明氏 1 名。第 8 グループ、財団法人さいたま市体育協会岡野進一氏 1 名。第 9 グループ、越谷市体育協会金子晃之氏、三郷市体育協会豊田幹雄氏、北葛飾郡体育協会横川朝治氏、以上 3 名。第 10 グループ、

川越市体育協会関根友巳氏、狭山市体育協会諸口高男氏、ふじみ野市体育協会宮坂誠氏、以上 3 名。第 11 グループ、財団法人川口市体育協会横山隆氏、新座市体育協会田巻隆平氏、鴻巣市体育協会伊藤精二氏、以上 3 名。第 12 グループ、財団法人熊谷市体育協会島野直 1 名、残り 1 名は保留とし 5 月の評議員会で選出願う。第 13 グループ、埼玉県中学校体育連盟松原誠氏、埼玉県高等学校体育連盟柳川典昭氏、以上 2 名。

【坂 本】只今報告のあった評議員の互選により選出された理事候補者について、理事として承認頂けますか。

【全 員】承認。

【坂 本】只今紹介のあった方々には、寄附行為第 17 条により次期の理事をお願い致します。

【坂 本】次に、寄附行為第 17 条 2 項に基づき学識経験理事として、行政を代表して埼玉県教育局市町村支援部スポーツ振興課副課長坂井順司氏、埼玉県スポーツ少年団本部長藤沼貞夫氏、埼玉県スポーツ科学委員会委員長宮内孝知氏、以上 3 名を推薦したいと思います。ご承認頂けますか。

【全 員】承認。

【坂 本】以上 34 名の理事が決定いたしました。寄附行為第 18 条により専務理事は理事会での互選となっているので、ここで新役員による臨時理事会を開催致し、次期専務理事の選出をお願いしたいと思います。401 会議室をお願い致します。臨時理事会開催中は、評議員会を暫時休憩致します。

暫時休憩 15 時 27 分

再 会 15 時 32 分

【坂 本】評議員会を再開致します。次期専務理事について報告致します。三戸一嘉理事をお願いしたいと思います。

【三 戸】専務理事を仰せつかることになりました三戸一嘉です。よろしくお願い致します。輝かしい栄光と伝統ある財団法人埼玉県体育協会の専務理事を拝命することは、光栄に存じますとともに身の引き締まる思いです。正副会長に引き続きご指導いただき、評議員のみなさんは本より、競技団体・郡市体育協会の皆様のご指導ご協力をいただきながら、本県体育・スポーツの振興に全力を尽くして参りますので、よろしくお願い致します。

【 森 】 3 期 6 年の間みなさまにはお世話になり、誠にありがとうございました。思い返しますと、史上最高得点を獲得した平成 16 年の「彩の国まごころ国体」や、その競技力の維持向上。加盟規程の改正や各規程の改定。正副会長の定年制の確認。事務局の活性化、キャッチフレーズの制定、体育史第 4 巻の発刊。私が就任した当時の懸案事項は、ほぼ達成出来たかなと思っておりますが、本会が今後さらに充実・発展していくためには、新しい感覚を持った新しい専務理事の下に運営されていくことが最善だと思い、私自身の潮時と考えていました。就任期間中は、みなさまには多くのご支援ご協

力いただき誠にありがとうございました。三戸専務理事につきましても私以上のご支援ご協力をお願い致します。今後は副会長として体育協会発展のために巻微力ながら頑張ります。長い間誠にありがとうございました。

【坂 本】 寄附行為 15 条 3 項により、評議員が会長、副会長、専務理事、理事または監事に就任したときは、評議員の資格を失うので、その者の所属していた加盟団体は、これに代わる評議員を選出することになるので、新たに評議員の選出をお願いすることになります。

以上全議事を終了し 15 時 37 分閉会

議 長

署名人

署名人